

ストレス制御における日本酒の有用性

【キーワード】

日本酒

ストレス

痛み

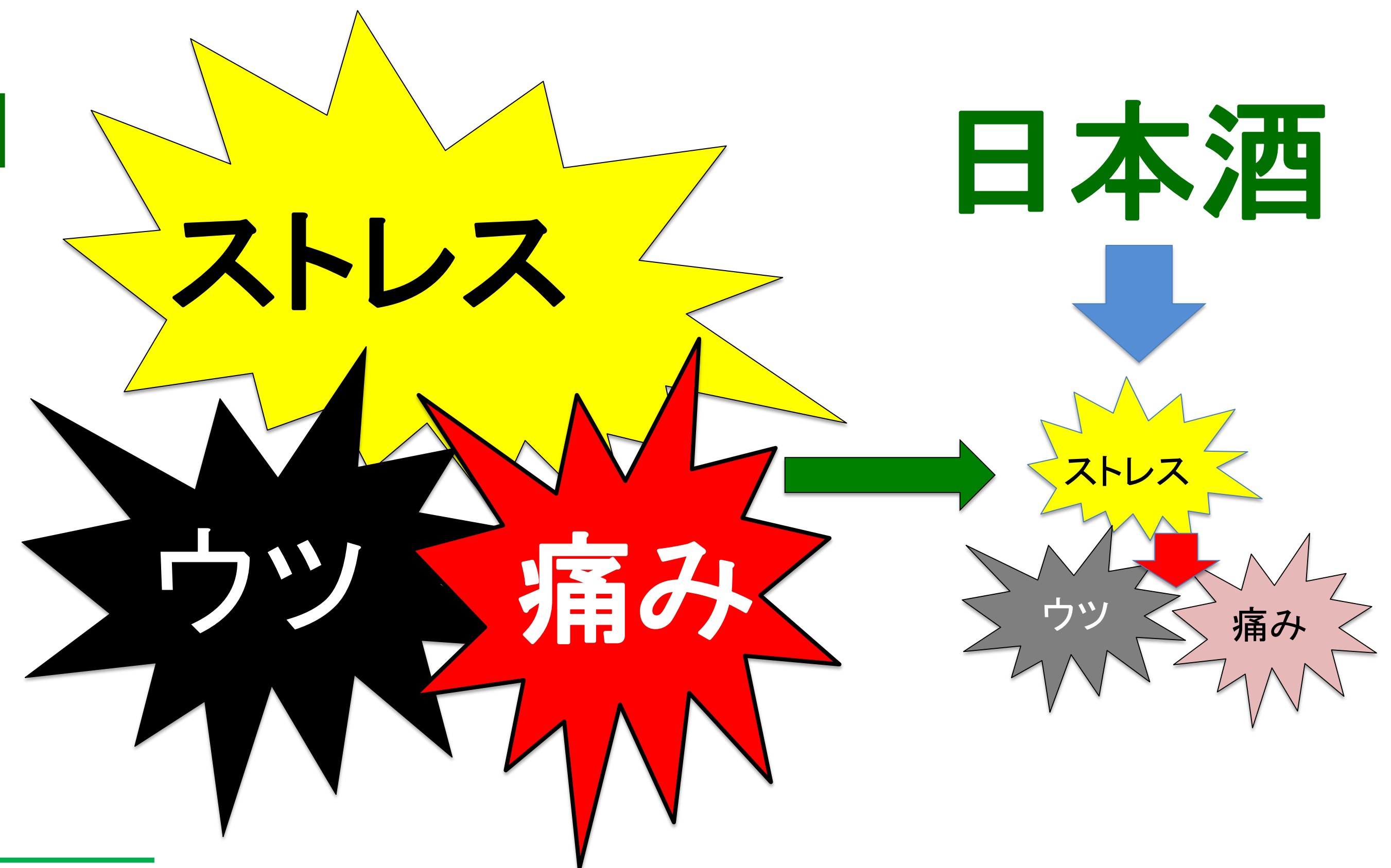
健康増進

基礎研究

■概要

- ストレスは健康障害をきたす
例えばうつや痛みを悪化させる(図1)
☞ 日常的ストレス制御が重要になる
- ストレス処理法に適切な飲酒が挙げられる
- 日本酒由来の成分を同定し、日常的で安全なストレス解消食品の開発を目指す

図1



■詳細

1. Preclinicalな研究の遂行

- ✓ ストレス誘発性のうつ・疼痛に対する日本酒の効果

2. 競合研究に対する優位性

日本酒による健康増進効果を
個体レベルで探求した研究は少

3. 課題

- ✓ 最近、解ったこと(図2)
☞ 日本酒▶抗ストレス/鎮痛効果アリ
- ✓ 今後、探求すること
☞ 抗ストレス、鎮痛に関与する
非アルコール成分の同定

4. 展望 (図3)

- ✓ 新規成分の同定＋生体機能への関与
☞ 機能性食品、薬剤開発へ
☞ 新潟県地場産業の発展への支援

図2 “最近、解ったこと”

日本酒のストレス誘発痛の抑制効果☞
アルコールの作用だけではない

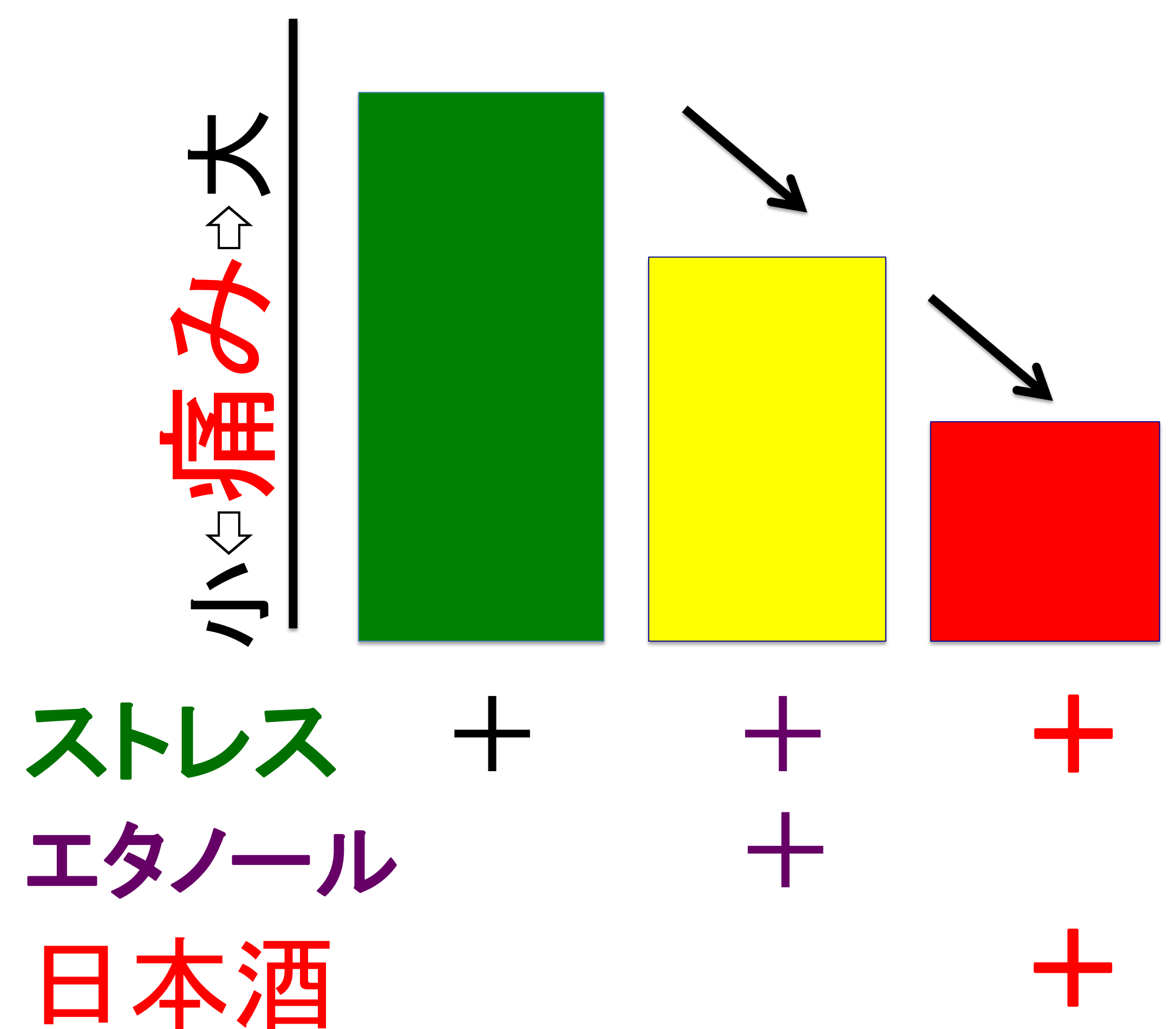


図3

日本酒



機能性食品
の開発

まずは**日本酒(酒粕)**と**健康増進**の議論から、お願いします。

本技術の問い合わせ先 新潟大学 地域創生推進機構

TEL: 025-262-7554 FAX: 025-262-7513 E-mail: onestop@adm.niigata-u.ac.jp